

## 中国福建省より土壌流出防止の研修員

沖縄県では1982年より海外研修員受入事業を行っており、そのうちの一人、福建省の劉怡靖（りゅう・たいせい）さんが赤土流出防止について40日の研修を受けました。短い期間ではありましたが、計画通りに研修日程をこなし、多くのことを理解してくれました。福建省の地形や気候は沖縄に似ていて、近年、土壌侵食による環境悪化事例が時々見られるとのこと。沖縄県の土壌流出防止やモニタリング技術が、本県の友好都市である福建省でお役に立てれば、幸いです。

（赤土研究室）



河川の赤土堆積状況を調査する劉怡靖さん

## 第19回 JICA衛生・環境分析技術者研修を終えて

当研究所では県の行う国際協力の一つとして昭和58年より、国際協力事業団(JICA)の委託を受けて集団コース『衛生・環境分析技術者研修』を実施してきました。今回はザンビア2名、ケニア、エチオピア、エジプト、スリランカからそれぞれ1名が、7月30日～12月13日までの約5ヶ月半、「感染症」「衛生動物」「食品化学」「大気汚染」「水質汚濁」「毒蛇生態防除」の6サブコースに分かれ研修を受け、無事に帰国しました。（企画情報室）



福祉保健部長表敬

## 消防訓練を実施

「訓練火災発生！ 訓練火災発生！」

12月6日、火災発生の合図により職員他、JICA研修員、外来者も含め50名余りが参加して訓練をおこないました。当日は島尻清掃組合消防本部の協力を得て、初期通報から鎮火までの火災発生時の一連の訓練をおこないました。消火器や消火栓での初期消火活動も実体験し、危険物を日常的に取扱う当所において、非常時を想定した訓練の重要性を改めて感じました。（総務課）



発行 沖縄県衛生環境研究所  
〒901-1202 大里村字大里2085  
TEL(098)945-0783・0781  
FAX(098)945-9366